

平成29年度 全国体力・運動能力、運動習慣等状況調査

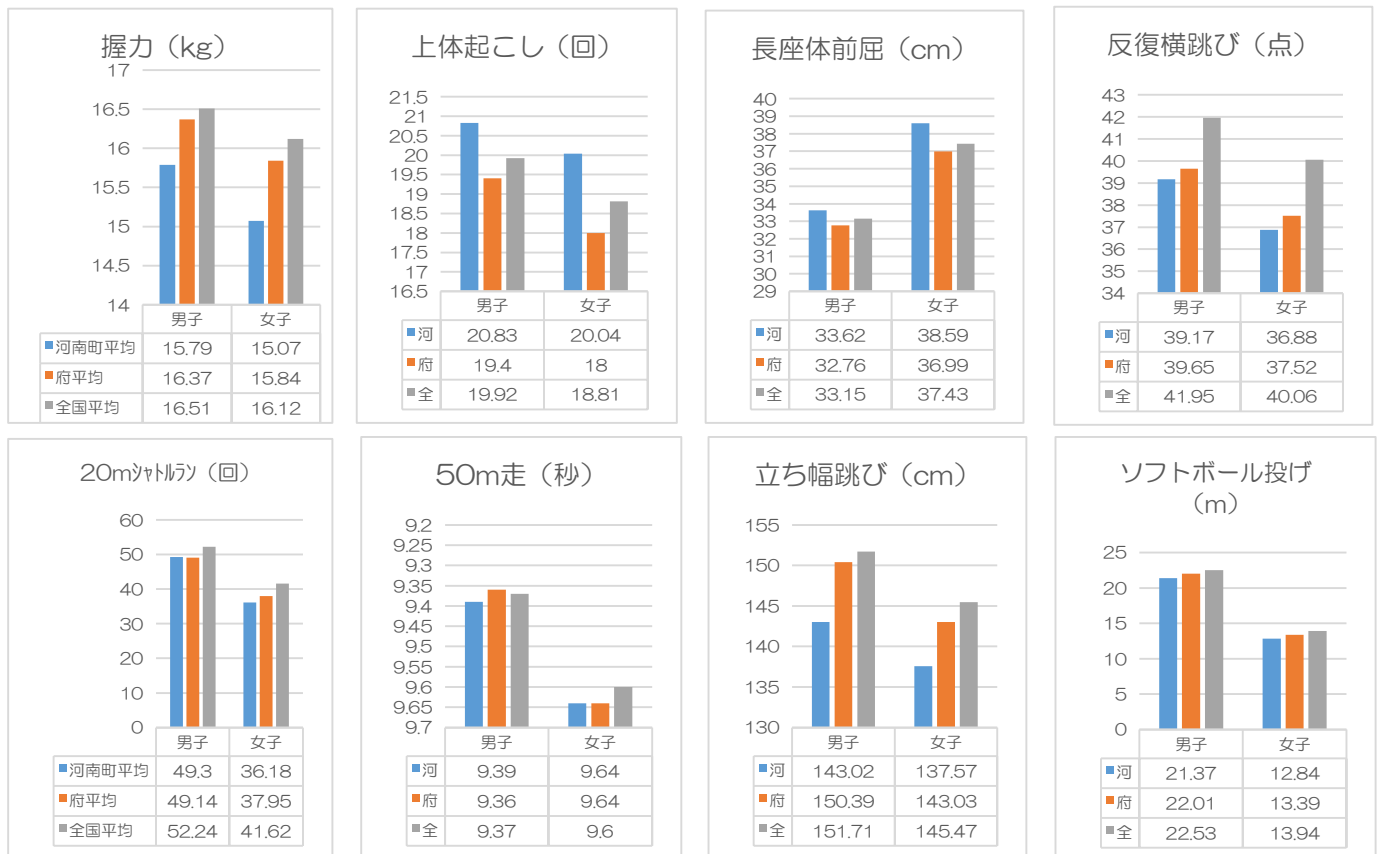
～ 河南町立小・中学校の結果の概要 ～

この調査の目的は、全国小学5年生、中学2年生の児童生徒の体力・運動能力の状況を把握し、課題の検証を通して改善に生かすためのものです。

1. 調査結果の取り扱いについて

- (1) この調査は、序列化や競争を目的とするものではありません。
- (2) この調査で測定できる体力・運動能力は、特定の一部分であり、学校の教育活動の一側面です。

平成29年度全国体力・運動能力状況調査 小学校平均値



2. 小・中学校の調査結果の概要

【体力・運動能力に関して】

(1) 小学校

河南町の児童の体力・運動能力は、上体起こし（筋持続力）や長座体前屈（柔軟性）が優れています。一方、握力（筋力）、反復横跳び（敏しょう性）、立ち幅跳び（跳能力）に課題が見られました。筋力の向上を図る運動に取り組んでいきます。

(2) 中学校（中学校は、町内で1校のため、数値の公表を行っておりません）

河南町の生徒の体力・運動能力は、男子生徒では長座体前屈が全国平均を上回り、握力、50m走は全国平均に近い値になっています。一方、上体起こしや反復横跳びに課題が見られました。

女子生徒は、握力が全国平均を上回り、長座体前屈やハンドボール投げは全国平均に近い値になっています。一方、上体起こしや反復横跳びに課題が見られました。男女ともに、筋持続力や敏しょう性の向上を図る運動に取り組んでいきます。

【運動習慣に関して】

河南町の児童・生徒は、「運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツをすることは好き（やや好き）」と答えた割合が全国平均を上回っています。また、「朝食を毎日食べる」割合も、全体として全国平均を上回っています。

3. 課題解決のために

- ・子どもたちの体力・運動能力が高まる魅力ある授業に取り組めます。
- ・学校全体で、子どもたちの体力向上に向けての取り組みを計画的に行い、成果を検証していきます。

※日々の教育活動にあたり、今後とも保護者、地域の皆様のご理解・ご協力をいただきながら、取り組んでまいります。

担当課：河南町教育委員会事務局 教・育部 教育課学校教育係